

福井県感染症発生動向調査速報

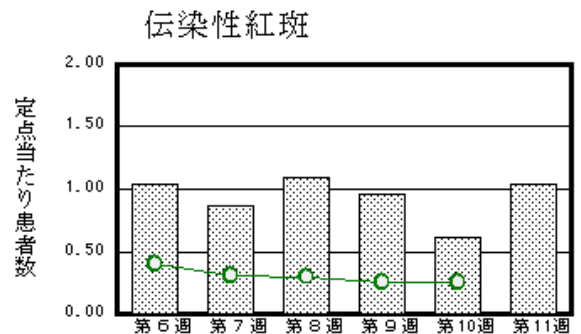
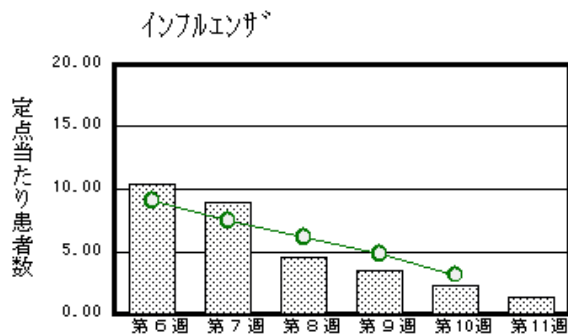
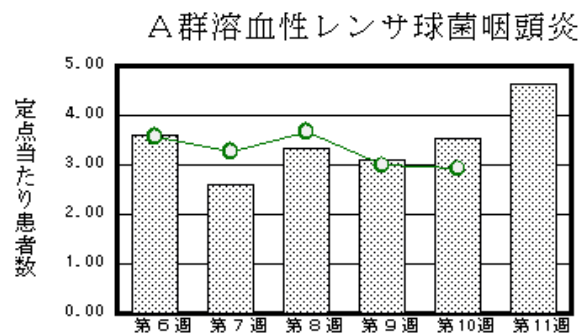
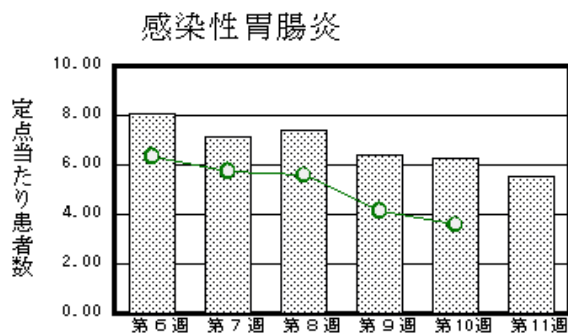
<<令和2年>>

<週報> 第11週 (令和2年3月9日～3月15日)
 <月報> 2月 (令和2年2月1日～2月29日)

発行日: 令和2年3月18日
 発行: 福井県健康福祉部保健予防課
 福井県衛生環境研究センター
 kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎127名(5.52名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎107名(4.65名) ③インフルエンザ48名(1.30名) ④伝染性紅斑24名(1.04名) ⑤RSウイルス感染症7名(0.30名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(127名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(107名) ③インフルエンザ(48名) ④伝染性紅斑(24名) ⑤RSウイルス感染症(7名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は127名です。定点当たり報告数は減少しました(6.30名→5.52名)。地域別にみると、二州地区16.33名、若狭地区6.50名、福井市地区5.00名、坂井地区4.33名、奥越地区2.50名、丹南地区2.40名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は107名です。定点当たり報告数は増加しました(3.52名→4.65名)。地域別にみると、坂井地区7.67名、丹南地区7.20名、二州地区4.67名、福井市地区4.14名、奥越地区1.50名、若狭地区1.00名の順となっています。
- 【インフルエンザ】報告数は48名です。定点当たり報告数は減少しました(2.27名→1.30名)。地域別にみると、二州地区2.40名、奥越地区2.33名、坂井地区1.80名、丹南地区1.25名、福井市地区0.91名の順となっています。
- 【伝染性紅斑】報告数は24名です。定点当たり報告数は増加しました(0.61名→1.04名)。地域別にみると、若狭地区3.50名、奥越地区2.50名、丹南地区1.20名、坂井地区1.00名、福井市地区0.43名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。
 ◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2020年第9週(2月24日～3月1日)

発生動向総覧	<第9週>インフルエンザの定点当たり報告数は第5週以降減少が続いている
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
感染症関連情報	<p>◆海外感染症情報</p> <p>韓国に対する感染症危険情報の発出(レベル引き上げ)-海外安全情報/韓国慶尚北道安東(アンドン)市に対する感染症危険情報の発出(レベル引き上げ)-海外安全情報/エボラウイルス病-コンゴ民主共和国(更新)2020年2月13日付け/韓国慶尚北道に対する感染症危険情報の発出(レベル引き上げ)-海外安全情報/中東呼吸器症候群(MERS-CoV)-サウジアラビア王国(更新)/イタリア北部3州に対する感染症危険情報の発出(レベル引き上げ)-海外安全情報/韓国・大邱広域市及び慶尚北道清道郡に対する感染症危険情報の発出(レベル引き上げ)-海外安全情報 /イランに対する感染症危険情報の発出(一部地域のレベル引き上げ)-海外安全情報</p> <p>◆その他 新型コロナウイルス関連情報について/風疹に関する疫学情報(2020年3月4日現在)</p>
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1 類感染症：報告はありませんでした。
- 2 類感染症：結核（若狭1名）の報告がありました。
- 3 類感染症：報告はありませんでした。
- 4 類感染症：報告はありませんでした。
- 5 類感染症全数把握対象：水痘（入院例）（福井市1名）の報告がありました。

類型	病名	年齢						
		0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60以上
2類	結核							1
5類	水痘(入院例)	1						

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 令和2年 第11週 令和2年3月9日(月)～令和2年3月15日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井市	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(10週)
インフルエンザ ⁺ (37)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ ⁺ を除く)	10 0.91		9 1.80	7 2.33	10 1.25	12 2.40		48 1.30	84 2.27	15498 3.13
小児科 (23)	RSウイルス感染症	3 0.43		2 0.67		1 0.20	1 0.33		7 0.30	2 0.09	855 0.27
	咽頭結膜熱	1 0.14		1 0.33			1 0.33	2 1.00	5 0.22	8 0.35	1065 0.34
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	29 4.14		23 7.67	3 1.50	36 7.20	14 4.67	2 1.00	107 4.65	81 3.52	9226 2.92
	感染性胃腸炎	35 5.00		13 4.33	5 2.50	12 2.40	49 16.33	13 6.50	127 5.52	145 6.30	11261 3.57
	水痘	2 0.29				3 0.60			5 0.22	13 0.57	1157 0.37
	手足口病	1 0.14							1 0.04	1 0.04	247 0.08
	伝染性紅斑	3 0.43		3 1.00	5 2.50	6 1.20		7 3.50	24 1.04	14 0.61	801 0.25
	突発性発しん	2 0.29			1 0.50	3 0.60			6 0.26	4 0.17	833 0.26
	ヘルパンギーナ										77 0.02
	流行性耳下腺炎	2 0.29							2 0.09		150 0.05
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*	*		*	*			5 0.01
	流行性角結膜炎										295 0.42
基幹 (6)	細菌性髄膜炎										8 0.02
	無菌性髄膜炎						1 1.00		1 0.17	2 0.33	9 0.02
	マイコプラズマ肺炎		*	*							166 0.35
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)										3 0.01
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)										10 0.02
	インフルエンザ(入院患者数)	1 0.50							1 0.17	1 0.17	108 0.23

インフルエンザは、小児科定点+内科定点
細字は定点当たり患者数

*欄には定点はありません

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

令和2年第11週 令和2年3月9日(月)～令和2年3月15日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルペ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	感染性胃 腸炎(ロタ ウイルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月	2										～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月	2		1	3				1			～11ヶ月									
1歳	4	1歳	2	1	6	23		1	2	4			1歳									
2歳	2	2歳	1	1	10	22				1			2歳									
3歳	4	3歳		1	15	15	1		3			2	3歳									
4歳	5	4歳			21	15			5				4歳									
5歳	14	5歳			21	10	2		3				5歳									
6歳	7	6歳			19	9	2		5				6歳									
7歳	2	7歳		1	6	11			3				7歳									
8歳	4	8歳			2	4			3				8歳									
9歳		9歳			3	3							9歳									
10～14歳	3	10～14歳			1	6							10～14歳									
15～19歳		15～19歳			1	2							15～19歳									
20～29歳		20歳以上		1	1	4							20～29歳									
30～39歳	1												30～39歳			1						1
40～49歳													40～49歳									
50～59歳	1												50～59歳									
60～69歳													60～69歳									
70～79歳													70歳以上									
80歳以上	1																					
合計	48	合計	7	5	107	127	5	1	24	6		2	合計			1						1
前期計	84	前期計	2	8	81	145	13	1	14	4			前期計			2						1
当期間/前期	0.57	当期間/前期	3.5	0.63	1.32	0.88	0.38	1	1.71	1.5	***	***	当期間/前期	***	***	***	0.5	***	***	***		1
増減数	-36	増減数	5	-3	26	-18	-8		10	2		2	増減数			-1						

***は前期計が"0"のとき

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

令和2年2月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女						
福井市	2				5						5	2					
福井	0											0					
坂井	1	1									1	0					
奥越	0											1					
丹南	1											1					
二州	1							1				1					
若狭	0											1					
合計	5	1			5			1			6	6	17	6			23
前期計	5	4			1	5					5	6	11	6			17
当期間/前期		0.25	***		1	***	***	***	***	***	0.2	1.2	1.55	1	***		1.35
増減数		-3			-1			1			-4	1	6				6

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女						
福井市	2				2.50						2.50	2					
福井	0											0					
坂井	1	1.00									1.00	0					
奥越	0											1					
丹南	1											1					
二州	1							1.00				1					
若狭	0											1					
合計	5	0.20			1.00		0.20				0.20	1.20	6	2.83	1.00		3.83
全国2月	982	1.22	1.14	0.28	0.48	0.27	0.17	0.49	0.15	2.26	1.94	479	2.65	0.21	0.02		2.88

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女						
0歳													1				1
1歳～4歳													1	2			3
5歳～9歳																	
10歳～14歳																	
15歳～19歳																	
20歳～24歳		1			1					1	1		1				1
25歳～29歳																	
30歳～34歳					2			1			3		1				1
35歳～39歳					1						1						
40歳～44歳																	
45歳～49歳																	
50歳～54歳																	
55歳～59歳																	
60歳～64歳																	
65歳～69歳													2				2
70歳以上					1						1		11	4			15
合計		1			5			1		1	6		17	6			23
前期計		4			1	5				5	5		11	6			17
当期間/前期		0.25	***		1	***	***	***	***	0.2	1.2		1.55	1	***		1.35
増減数		-3			-1			1			-4	1	6				6

***は前期計が"0"のとき